

平成 18 年 11 月 15 日



「リモコン付き電気ストーブ」の誤作動について

本日、独立行政法人製品評価技術基盤機構（nite）が行った「リモコン付き電気ストーブ」の試買テストにおいて、他の家電製品用リモコンの操作やノイズで誤作動するものがありましたので、テスト結果を別紙のとおり公表します。

独立行政法人製品評価技術基盤機構では、市販製品を買い上げ、製品の安全性及び品質を把握するための市場モニタリングテストを実施しています。

「リモコン付き電気ストーブのヒーターが勝手に点灯した」等の情報があり、場合によっては火災に至る可能性もあることから、13銘柄のリモコン付き電気ストーブを買い上げ、誤作動によるヒーターの点灯等が発生するかどうかテストを行いました。

なお、買い上げ製品はヒーターの点灯を付属のリモコンで行うことができる電気ストーブとし、市場から幅広く購入に努めた結果、購入できたものはすべて輸入品でした。

テスト項目は、テレビ等他の家電製品のリモコン操作によりヒーター点灯等の誤作動が生じるか、また、他の家電製品の電源の入り切り時に発生する電源コードから伝わるノイズの影響により、ヒーター点灯等の誤作動が生じるかを確認するテストです。

テストの結果、13銘柄のうち2銘柄が、他の家電製品のリモコン操作でヒーター点灯等の誤作動を生じることが認められ、また、ノイズでは、13銘柄のうち4銘柄がヒーター点灯する誤作動が確認されました。（詳しくは別紙の特記ニュースのとおり）

このように、ヒーターの点灯を付属のリモコンで行える電気ストーブでは、使用者が意図しないところでヒーターが点灯等するものがあり、電気ストーブの設置場所等によっては、最悪の場合、火災の危険性も想定されます。そのため、当該ストーブをお持ちの方は、電気ストーブを使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜くなど注意してください。また、新たにリモコン付き電気ストーブを購入される場合は、付属のリモコンでヒーターを点灯する機能が付いていないかどうかを確認するようにしてください。

なお、本日3時から、独立行政法人製品評価技術基盤機構（東京）のナイトスクエア（一階）において、記者ブリーフィングを行います。

（記者ブリーフィングのお問い合わせ先）

製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 計画課

電話：03-3481-6566

（記者ブリーフィング後の本発表資料のお問い合わせ先）

製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全企画課

電話：06-6942-1113

製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全技術課

電話：06-6942-1114